

信仰によってイエス に触れる

6月25日の一般謁見演説において教皇レオ十四世は、イエスが病を癒し死者を蘇らえらせる場面を解説し、キリストこそが現代世界の〈病〉を癒し〈死〉から私たちを目覚めさせてくれる方であることを示します。

2025/06/27

2025年6月25日教皇レオ十四世一般
謁見演説（カトリック中央協議会
ウェブページ）

pdf | から自動的に生成されるドキュメン
ト [https://dev.opusdei.org/ja-jp/article/
kyoukou-ippanekken20250625/](https://dev.opusdei.org/ja-jp/article/kyoukou-ippanekken20250625/)
(2025/08/05)